

テクノ発 1225 第 1 号
令和 2 年 1 2 月 2 5 日

関係機関・団体 御中

公益財団法人テクノエイド協会
常務理事 長 田 信 一



「介護ロボット全国フォーラム」開催のご案内 及び周知のお願いについて

拝啓 時下、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素より、当協会の事業実施にあたりましては、格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当協会では、福祉用具・介護ロボットの開発普及に係る取り組みとして、厚生労働省老健局から「福祉用具・介護ロボット実用化支援事業」を受託し、各種事業を実施しているところですが、本事業の一環として、別添のとおり「**介護ロボット全国フォーラム**」を開催することと致しました。

つきましては、本フォーラムへのご視聴のご検討いただきますとともに、貴団体等の関係者に対して、周知をいただきますようよろしくお願いいたします。

なお、何かご不明な点がございましたら事務局までお問い合わせください。

敬具

◇フォーラムの主な内容

- ・介護ロボットシンポジウムの開催
- ・次世代最新機器のデモンストレーション

※今年度は新型コロナウイルス感染防止のため、オンライン開催となります。

※視聴方法はテクノエイド協会ホームページよりご確認ください。

公益財団法人テクノエイド協会ホームページ

http://www.techno-aids.or.jp/robot/jigyo.shtml#tab40_detail



【本フォーラムに関するお問い合わせ】

公益財団法人テクノエイド協会 企画部
担当者：蒲生（がもう）・谷田・五島
東京都新宿区神楽河岸 1-1 セントラルプラザ 4 階
TEL：03-3266-6883
FAX：03-3266-6885

厚生労働省「福祉用具・介護ロボット実用化支援事業」

介護ロボット全国フォーラム

【開催方法】オンライン配信

令和3年
1/29(金)
9:50~16:20

参加費無料
(web)

～ 開催のご案内 ～

繋がろう、離れていても。新しい介護の未来

「介護ロボット全国フォーラム」は、既に商品化あるいは、近々商品化を予定している介護ロボット等のデモンストレーションをする機会を設けるとともに、厚生労働省と経済産業省が連携して行う介護ロボットに係る各種事業の進捗報告を行い、さらには開発・普及に向けた先駆的な取組事例の紹介等を行います。

高齢者や障害者の在宅および施設サービスに従事される方は勿論のこと、地域で普及を目指す行政の方々、この分野への新規参入や機器開発を検討されている企業・研究機関の皆様におかれましては、是非ともご視聴（web参加）いただければ幸いです。



1. 開催日・場所

開催日	時間	開催方法
令和3年1月29日(金)	9:50~16:20	オンライン配信(事前登録制)

本年度は、新型コロナウイルスの感染症を予防するため、オンライン開催とさせていただきます。

2. 視聴(web参加)人数

インターネットを通じて配信いたします。配信の定員は1000名となります。

3. 内容 別添「開催プログラム」 ※) 詳細は協会ホームページをご覧ください。

4. 視聴(web参加)方法

下記 URL 又は QR コードよりお申込み下さい。

https://zoom.us/webinar/register/WN_RIWpcu6_RxKocUP0mi0GoQ

※) 視聴 (web参加) を希望される方は、必ず事前登録ください。



5. 事務局

公益財団法人テクノエイド協会 企画部 蒲生(がもう)・谷田・五島

162-0823 東京都新宿区神楽河岸1-1 セントラルプラザ4階

電話番号 03(3266)6883 ファクシミリ 03(3266)6885



介護ロボット全国フォーラム

～ 開催プログラム ～

9:50 開会(インターネット配信開始)

シンポジウム 重点政策・成果報告・取り組み報告 (10:00～14:00)

介護ロボットに係る施策の動向及び、プラットフォーム構築事業等の成果報告を行います。

9:50	開会あいさつ 挨拶 公益財団法人テクノエイド協会 理事長 大橋 謙策 司会 企画部 蒲生 貴行
10:00-10:40 (40分) 行政報告	「厚生労働省における介護ロボットにかかる重点施策 (仮称)」 厚生労働省老健局高齢者支援課 課長 齋藤 良太 氏 「経済産業省における介護ロボットにかかる重点施策 (仮称)」 経済産業省商務・サービスグループヘルスケア産業課医療・福祉機器産業室 室長 廣瀬 大也 氏
10:40-10:50	<休憩>
10:50-11:50 (60分) 成果報告	「介護ロボットの開発・実証・普及のプラットフォーム構築事業の取組 (仮称)」 国立長寿医療研究センター 健康長寿テクノロジー応用研究室 大高 恵莉 氏 埼玉県社会福祉協議会 地域福祉部地域活動支援課 介護すまいる館 山野邊 明美 氏 「島根県介護ロボット地域フォーラムの取組 (仮称)」 江津市高齢者障がい者福祉課 千代延 明 氏
11:50-12:50	<お昼休憩>
13:00-14:00 (60分) 実践報告	「人間開花と利他で、人・地域・企業をサポート (仮称)」 ONE・福岡株式会社 武内 和久 氏 「転倒予防に役立つ足首運動リハビリ器具「足上げ君」のモニター調査 (仮称)」 工房SERA 稲住 義憲 氏 「福祉用具×介護ロボット×ICTで引き出す利用者様の笑顔」 社会福祉法人 喜寿会 川口 彰俊 氏

次世代の機器情報 最新機器のデモンストレーション (14:15～16:20)

高齢者や障害者の自立や介護者の業務を支援する最新の介護ロボット、実機を用いたデモンストレーションと意見交換を行います。

14:15	オリエンテーション 公益財団法人テクノエイド協会 企画部 蒲生貴行・谷田良平
14:20-16:20 (120分) 最新情報	<p>どのような状態の人にどのように使用するの? 何と比べてどうかわるの!</p> <p>「コロナ禍で活躍する除菌・巡回ロボット」 丸文株式会社 樋口 智昭 氏</p> <p>「簡単で衛生的な汚物処理を実現できるロボット」 コマニー株式会社 北澤 康弘 氏</p> <p>「遠隔面会システム (仮称)」 エムスリー株式会社 岸上 香奈 氏</p> <p>「大切な人との距離を0にする、avatarinの挑戦」 avatarin株式会社 筒 雅博 氏</p> <p>「見守りシステムで感染リスク軽減に寄与したい」 株式会社リキッド・デザイン・システムズ 遠山 直也 氏</p>

16:20 閉会